## 国土交通省一般会計 平成20年度省庁別財務書類の概要

#### 一般会計省庁別財務書類について

1. 作成目的

国土交通省の一般会計の財務状況を開示

2. 作成方法

「一般会計省庁別財務書類の作成基準」に 基づき作成。

## 国土交通省の業務等の概要

1. 所掌する業務の概要

国土交通省は、国土の総合的かつ体系的な利 用、開発及び保全、そのための社会資本の整 合的な整備、交通政策の推進、気象業務の健 全な発展並びに海上の安全及び治安の確保を 図ることを任務とする。

- 2. 定員数 35,133人
- 3. 主な財政資金の流れ
- 一般会計から各特別会計への繰入を行ってい る。
- 4. 歳入歳出決算の概要
- 収納済歳入額

401 億円

• 支出済歳出額 翌年度繰越額 6 兆 1701 億円

8904 億円

不用額

2425 億円

### 参考情報

①公債関連情報(仮定計算により算定)

a. 資産額等を基礎として配分される本年度末 公債残高 158 兆 4934 億円、本年度公債発行額 4 兆 5829 億円、本年度利払費 2 兆 1758 億円 b. 資産・負債差額等を基礎として配分される 本年度末公債残高 187 兆 5382 億円、本年度公 債発行額 4 兆 5829 億円、本年度利払費 2 兆 6256 億円

## 貸借対照表

(単位:十億円) 増減 前年度 20年度 増減 < 負債の部 > 未払金 5 4  $\Delta 0$ 賞与引当金 20 18 Δ1  $\Delta 2$ 577 563  $\triangle 13$ 退職給付引当金  $\Delta 0$ 他会計繰戻未済金 484 484 1, 308 その他の負債 136 49 △86 △10 1. 224 △102

> 734 < 資産・負債差額の部 >

負債合計

1.319

580

 $\Delta 0$ 

135, 904 137, 215 資産・負債差額

1, 310  $\triangle 96$ 2. 237 2. 334 Δ0 20 20 1. 207 137, 129 138, 336 137, 129 138, 336 1.207 負債及び資産・負債差額合計

## 業務費用計算書

前年度

0

12

238

 $\Delta 0$ 

134, 523

1. 164

35, 976

97. 275

103

133, 255

< 資産の部 >

他会計繰戻未収金

国有財産(公共用財産除く)

(うち公共用財産用地)

(うち公共用財産施設)

貸倒引当金

有形固定資産

公共用財産

物品

出資金

資産合計

その他の資産

▶現金・預金

貸付金

20年度

0

11

235

 $\Delta 0$ 

135, 832

1. 154

134, 575

36, 557

98.010

103

(単位:十億円)

	前年度	20年度	増減
人件費	280	278	Δ2
退職給付引当金等繰入額	69	49	△20
補助金等	1, 817	1, 764	△52
委託費等	271	132	△138
独立行政法人運営費交付金	26	33	6
特別会計への繰入	3, 368	3, 327	△41
庁費等	249	216	△33
減価償却費	2, 809	2, 887	78
資産処分損益	30	29	Δ0
出資金評価損	13	7	△5
その他の業務費用	10	9	Δ0
本年度業務費用合計	8, 948	8, 737	△211=

## 資産・負債差額増減計算書

(単位:十億円)

1.121

	前年度	20年度	増減
前年度末資産・負債差額	133, 516	135, 904	2, 387
本年度業務費用合計(A)	△ 8, 948	△ 8, 737	211
財源合計(B)	6, 356	6, 164	△191
主管の財源	53	34	△19
配賦財源	6, 302	6, 129	△172
無償所管換等	4, 450	4, 118	△332
資産評価差額	528	△235	△764
本年度末資産・負債差額	135, 904	137, 215	1, 310
(参考) (A) + (B)	△2, 591	△2, 572	19

### 区分別収支計算書

(単位:十億円)

		\ <del>-</del>	1 1 1/C/1 3/
	前年度	20年度	増減
業務収支			
主管の収納済歳入額	56	40	△15
配賦財源	6, 302	6, 129	△172
業務支出	△6, 358	△6, 170	188
財務収支	_	_	_
本年度収支 (業務収支+財務収支)	_	_	_
その他歳計外現金・預金本年度末残高	0	0	0
本年度末現金・預金残高	0	0	0

#### 主な科目の内訳

(カッコ内は前年度からの増減額)

(貸借対照表)

• 出資金 2 兆 2372 億円 (△968 億円) 鉄道建設·運輸施設整備支援機構 7125 億円 (△464 億円) 都市再生機構 6289 億円 (△1018 億円) (+523 億円) 6243 億円 住宅金融支援機構 1084 億円 (+22 億円) 水資源機構

1629 億円

(△30 億円)

(業務費用計算書)

その他

補助金等 1 兆 7648 億円 (△522 億円) 下水道事業費補助 4805 億円 (△1380 億円) まちづくり交付金 2374 億円 (△105 億円) 地域住宅交付金 1676 億円(+55 億円) その他 8791 億円 (+907 億円)

他会計への繰入3 兆 3279 億円 (△410 億円)

社会資本整備事業特別会計への繰入3兆2987億円 (+3兆2987億円) 食料安定供給特別会計への繰入 (+184 億円) 107 億円 (△3 兆 3591 億円)

### 主な増減内容

1. 貸借対照表

(資産) 公共用財産…

+7347 億円 公共用財産用地 +5804 億円 公共用財産施設 建設仮勘定 +4433 億円 計 +1 兆 3196 億円

# 2. 業務費用計算書

委託費等…

既往債権管理業務円滑化対策補給金 △1365 億円 居住環境整備事業等交付金 △23 億円 国際民間航空機関等分担金 △11 億円 居住環境整備事業等補給金 △7億円 その他 +17 億円 △1389 億円

特別会計への繰入…

社会資本整備事業特別会計への繰入+3兆2987億円 食料安定供給特別会計への繰入 +184 億円 △3 兆 3591 億円 その他 計 △410 億円

3. 資産・負債差額増減計算書

本年度業務費用合計と財源合計との差額(財源不足) △2 兆 5728 億円

(左記(A) + (B)により算出) ⇒企業会計の「当期純損失」に相当

4. 区分別収支計算書

業務支出…

委託費等の減少 △552 億円 補助金等の減少 △997 億円 △339 億円 その他 計 △1888 億円